

令和6年度「3月度役員会」概要報告

羽根野台自治会は、3月8日（土）に役員会を開催しました。

中野会長から①立木にあるキノコ工場については、住民の粘り強い要請活動により来年度解体される見込みとなったこと、②過日開催された9団地自治会会長会議では、どの自治会でも高齢化が共通の課題となってきており、とりわけ夏祭りの開催を夏から秋にずらして開催を予定している自治会が増えてきているようだ。夏祭りはやはり、夏休み期間中に行うことで子供たちの参加も多く見込まれ、活気も出る。羽根野台としてはずっと夏開催を維持していきたいと思っていると報告されました。

続いて高橋地域安全部長から、①今年度空き家への空き巣が4件発生したこと、②空き地の草刈りについては、町役場を通じて草刈りを要請していた3カ所の空き地について、草刈り実施されたこと等が報告されました。

次いで籠谷会長代行から、4月6日（日）開催する第53回通常総会にむけて、議案書の配布、総会当日の役割分担等について提案・確認されました。なお3月29日（土）に「書面表決票」の集計作業を行うことも併せて確認されました。

以上

